

「世田谷区ペア」子活動

で世田谷区のミライを明るく！

上江洲 つむぎ

私が世田谷区の区長だったら「世田谷区ペア」子活動」を取り入れたいです。

「世田谷区ペア」子活動」とは、私が世田谷区にどう入りたい制度のひとつです。地いきの人たちとのつながりを作って、家族ではない地いきの人も、家族と同じくらい大切にできる社会になればいいなと思います。

私の通う小学校には「ペア」子」とよばれる取り組みがあります。一年生が六年生とペアを組み、いろいろな活動をします。小学校に入ったらばかりでいろいろ不安だった一年生のとき、六年生のお姉さんにたくさん助けってもらいました。こま。たときに相談できる人がいたおかげで、小学校が大好きになりました。世田谷区でもこの制度を取り入れて、地いきの子どもと、ひとりごとくらすおじいちゃんやおばあちゃんでも「ペア」子」を作ります。

月に数回あつまって、おたがいに自分の知
ていることを教えあったり、遊んだり、さん
ぽしたり、交流できる場にするのです。とも
に支えあっていくことで、地いきのつながり
が生まれ、こどくな人がへると思います。家
族だけではなない、同じ地いきにくらす人たち
も大切にできれば、世田谷区はともすてき
な町になると思います。

私のおじいちゃんとおばあちゃんは、沖縄
と山梨にいたので年に数回しか会えません。

なので、近くにおじいちゃんやおばあちゃん
ができたなら、たくさん会いにいけます。いろ
いろな地いきでこの活動が広がったら、沖縄
や山梨のおじいちゃんとおばあちゃんもこの
制度でさびしい思いをしなくなると思います。
世田谷区ペア、子活動は世田谷区のミ
ライを明るくする制度になると考えます。私
たちも、地いきの人たちも、楽しく、幸せに
くらせることができれば、世田谷区はとも
明るい場所になると思っています。